

## 警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県多摩警察署協議会
日 時	令和3年11月2日（火）午後2時から午後3時30分まで
場 所	神奈川県多摩警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下10人 警察署側 警察署長以下10人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	<p>「コロナ禍における警察活動について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察官に早期にワクチンを接種してもらい、警察官も住民も双方が安心できるようにしてもらいたい</li> <li>・ 自動検温器の設置（来訪者及び警察官用）を進めてもらいたい</li> <li>・ 夏場のマスクでの警察活動に対する体調管理</li> <li>・ 路上飲み等に対するパトロールと注意喚起</li> <li>・ 警察署の免許更新時の混雑緩和対策</li> </ul> <p>との答申を受け</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察本部全体で組織的に職域接種を行い、署員の約9割が接種を終えている。</li> <li>○ 自動検温器について、9月13日に警察官友の会から寄贈を受け、正面出入口に設置し、来庁者及び当署員の検温を実施。</li> <li>○ マスク着用を要因として体調不良に至った署員の把握はなし。署員及び家族が体調不良の場合は出勤抑制したこと、事件事故の相手方の体調確認、検温を行い、感染が疑われる場合には濃厚接触した署員を自宅待機させる等、感染拡大防止措置を着実に講じた。</li> <li>○ 路上飲みに対し、地域課員を中心として、夜間帯、登戸駅と向ヶ丘遊園駅周辺を重点的に、パトロールを実施。路上飲みに関する通報で、大きな事件に発展したものは無い。</li> <li>○ 免許更新時の混雑緩和対策として、優良運転者講習の座席数を増加させ、感染対策のために一定の間隔を空けるようにし、混雑時には係員が来庁者の整理を行うなど、限られたスペース内での混雑緩和に努めた。</li> </ul>
	諮問
	多摩警察署交番等整備基本計画について
	答申
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神奈川県だけでなく他の都道府県（特に東京都）の統廃合について知りたい。</li> <li>・ 統廃合した場合、どこに交番を置くのがいいのか、役割やニーズをマーケティングして、真に交番の機能を発揮できるように決めてほしい。</li> <li>・ 県の予算を警察に投入し、警察官を増員してもらいたい。我々で出来ることがあれば協力したい。</li> <li>・ 交番がなくなっても、外で警察官に声をかけられる状態にしてほしい。</li> <li>・ アクティブ交番の役割について、なくなる交番をカバーする具体的な方策を提示してほしい。</li> </ul>

- ・ 人が足りないというだけではなく、時代情勢に応じて交番を減らしてほしい。併せて交番が襲われない方法（警察官を守る対策）について検討してほしい。

#### 業務説明

前四半期（令和3年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和3年10月から12月まで）の業務推進重点について、書面にて報告した。

#### 協議会からの要望・意見等

- ・ 相談や110番通報が増加しているが、県下等の状況とその理由について分かれば教えていただきたい。